

ミス・アリス・グインのための

記念礼拝に捧げる祈り

G・G・ロイド

生命の父、生けるものの神、存在の泉であり、この世の光である神よ。私たちは、あなたに感謝を捧げます。あなたは、私たちに、

あなたの知恵をさずけてくださり、それは永遠の輝きをもって、私たちの生涯を照らしてください。また、キリストを通して、あなたご自身を現わし、私たちの人生の旅路を光をもって満たして下さい。

私たちは、私たちの心に仕えてくれ、私たちをとり囲むすべてのもの、そして、私たちは、私たちが心の中に、あなたの愛とお氣遣いのしるしである万物をほめたたえます。私たちは、私たちをとり囲む、自然の雄大さと栄華をほめたたえます。そしてまた、文学、絵画、音楽、建築の中に、あなたの実

在を覚えることができますことを感謝いたします。

私たちは、生を受けていることについて、私たちの心の中に、常に想いつづけることができますことを感謝いたします。また、果すべき務めのあること、厳粛な思考をする静けさ、万物を覆ったベールがとり払われ、あなたの光が、私たちの静かな魂を、喜びと輝きに満たしめ給うときを悟ることができ、感謝いたします。

人間性を実現するための途上での、私たちの民族の苦闘の歴史を感謝いたします。崇高な男女たちの生涯を、そして、彼らの模範と靈感を感謝いたします。とりわけ、この日、私たちは、アリス・エリザベス・グインを想

い起すことができ、ありがとうございます。私たちが共に想い起していますのは、彼女の死のことでありますが、彼女の存在、そして彼女がその生涯と模範に示したものの故に、私たちをとり巻いて輝いているのは、永遠の生命であり、光りであります。私たちは、彼女が、人生において、神の召命を見出し、みむねをおこなうときに、あなたの報いのあることを知り、感謝いたします。

また、彼女が、教師として、彼女の声を通して多くの人々に教えることができましたこと、そして、生命が、あなたからさずかったものであるという信仰を、彼女にお与えくださいましたことを感謝いたします。さらに、日々の務めを静かに果す中で、あなたからさずかったものを大切に、あなたに従って、すべての労働と苦勞を、たたえましたことを感謝いたします。不治の病と向かう彼女の不屈の勇氣と、私たちの不完全さの周りにあなたの完全が満ちあふれ、私たちの不安の周りに、あなたの憩いが満ちあふれるであろうときに、私たちの生命と務めが、あなたの永遠の世界の中で実現しつづけることを信じ、た彼女の信念を想い、感謝いたします。

私たちは、ここに彼女の生前をたたえるために共に集わしめ給うたことを、あなたに感謝いたします。私たちは、アメリカにある、彼女の家族に、また、彼女がこよなく愛した同志社中学に、さらに、彼女によって教えられ祝福された多くの友人や生徒達に、あなたの愛とお守りを与えられますようお願いいたします。

これらの祈りを、父と子と聖霊のみ名によって捧げます。

アーメン

(一九六九、十一、六)



グイン先生記念会にて (1971. 1. 26)

同志社宣教師の墓に献げることば

真にあなたを求めるものにより見出され、あなたを愛する人、心の清らかな人によって知られる神よ。あなたの魂は、すべてのものを所有し、清なる夜明けに語り、静かなる夕べに呼びかけ、海原のおもてで育くみ、人の心に住み給います。

静かなるこのあした、私たちは、心を想い出に満たされて、ここに立っております。私たちは、生ある日を、すべての賜ものと才能を捧げ、熱心にしかも限らない献心をもって同志社に仕えた、あなたのすべてのしもべたちのために、あなたに感謝いたします。

主よ、世代は、あなたのみ前に起りそして過ぎ去ります。私たちは、信仰と敬虔の念をもって生涯を閉じた、あなたすべてのしもべたちのために、あなたのみ名をたたえ、あげます。

全能の神よ。先達によって励まされている私たちが、創造者であり、信仰の父なるキリストを求めて、与えられた競争を、忍耐をもって走り抜くことができますようお願いいたします。

あなたを知る人々の光であり、あなたを愛する魂の、生命であり、そして、あなたに仕える人々の力である神よ。どうか、あなたを知るために、また、あなたを真に愛することができまますようにお助けください。そして、あなたを愛するために、真にあなたに仕えることを得させてください。あなたに仕える人は全く自由であるからです。

父と子のみ名により アーメン

(一九七〇、二、二十三、大学神学部教授)

※本稿はグイン先生の記念礼拝における祈禱文である